

環境を守る



ごみの減量に向けた 意見交換会などを開催

家庭ごみの減量施策として有料化が効果的かどうかについて、基礎的な調査を行うほか、各区で市民との意見交換会も開催します。「広報さっぽろ」でも、シリーズ企画を組んで、皆さんから幅広い意見をもらいたいと考えています。



17年度の 主な取り組み

「新まちづくり計画」
(16～18年度)に基づく
事業を着実に推進



都心部をより快適な空間に

札幌駅前通地下歩行空間の 整備がスタート

地下鉄の「さっぽろ駅」と「大通駅」とを結ぶ「札幌駅前通地下歩行空間」。17年度は、実施設計に着手するほか、駅前通のハルニレの移植準備工事、地下鉄さっぽろ駅の改修工事や埋設物の移設工事などが始まります。



「札幌駅周辺」を中心に自転車対策を強化

- 自転車などの放置禁止区域に指定(7月)
- 駐輪場整備 約2,900台⇒約4,900台(7月)
- 周辺の駐輪場を有料化(10月)

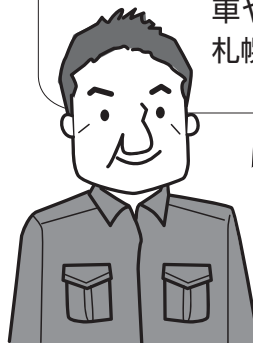
な
る
が
き
れ
い
に



元気な経済を目指す

モエレ沼公園が 7月 グランドオープン

7月1日、整備開始から23年を経て、東区のモエレ沼公園が全面オープンします。7月3日まで、市民の皆さんと協働でイベントを開催。また、17年度は、近接する「さとらんど」への馬車や循環バスの運行実験も行い、札幌の新名所に育てていきます。



17年度の キーワードは連携

「大通ふるさと市場」と 「フードランド北海道」の連携を強化

9月

9月上旬、大通公園を会場に、道内市町村との協力の下で開催している「札幌大通ふるさと市場」と、商工会議所などを中心に開催している「フードランド北海道」。今年から、北海道や道内の市町村、民間と協力しながら、2つのイベントの連携強化に取り組み、観光客の誘致にもつながる「食」をテーマとした一大イベントを目指します。

主要国首脳会議(サミット)の誘致を目指して

北海道や経済団体などと連携して、2008年に日本で開催されるサミットの誘致に取り組みます。

サマータイム制度を推進

商工会議所などとの連携により、サマータイムについて理解を深めるための事業を実施します。

札幌元気基金を充実

- 小規模事業者向けの長期資金融資を新設
- ベンチャー企業向け投資ファンドを民間と共同で創設